

ヘリウム容器の取り扱い方

📌 運搬時の取り扱い（デリバリーによる回収、センターと研究室間の移動）

🕒 回収バルーン有り

運搬時の蒸発ガスを回収するためにバルーンを取り付けます。

🕒 回収バルーン無し

安全弁または逆止弁を利用することで、容器内の圧力が上昇しないように蒸発ガスを逃がし、外気が容器内に逆流するのを防ぎます。

（外気が逆流すると内部で固化による閉塞が起こり、容器内の圧力が上昇し、危険な状態になります）

デリバリーによる回収を利用する時は、必ず当日の朝9時までに回収ポイントに移動すること。前日から回収ポイントに移動するのは絶対に止めてください。

📌 保管時の取り扱い

🕒 回収ラインと接続

保管時の蒸発ガスは回収ラインを通して液化センターへ送ります。

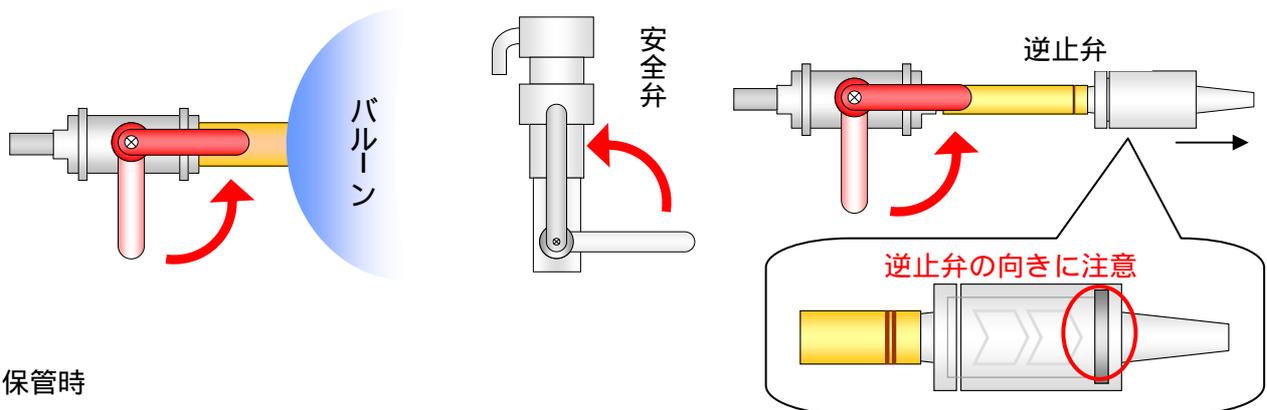
📌 図解

🕒 運搬時

回収バルーンを接続したバルブを開き、それ以外のバルブは閉じる。

回収バルーンがない時は、安全弁の元バルブを開き、それ以外のバルブは閉じる。

回収バルーンも安全弁もない時は、逆止弁を付けたバルブを開き、それ以外のバルブは閉じる。



🕒 保管時

回収ラインに接続したバルブを開き、それ以外のバルブは閉じる。

